

令和6年度

高齢者福祉サービス事業状況

令和7年6月

高齢福祉課高齢者係

番号	事業名	内 容	
1	外出支援サービス事業	特殊車両の貸し出し	
	登録者数 83人	登録料	4～7月登録5,000円、8～11月登録4,000円、12～3月登録3,000円(社協賛助会員)
	車いす移送車 259回	利用料	無料(運転者なし)
	ストレッチャー移送車 45回	利用制限	5回以内/月、150km以内/回
		車両	車いす移送車、ストレッチャー移送車
		※千曲市社会福祉協議会へ補助金交付	
2	家族介護者交流事業	家族介護者の慰労と交流のために、学習会や相談会等を開催	
	11支部合同開催 参加者等 42人	対象者	高齢者を介護している家族、民生児童委員等
		参加料	無料
		※千曲市社会福祉協議会へ事業委託	
3	重度要介護高齢者等訪問理美容サービス事業	理容師または美容師が居宅を訪問し、理容・美容サービス(カットのみ)を提供する	
	交付者 24人 利用枚数 203枚	対象者	理髪店や美容院へ出向くことができない在宅の重度要介護高齢者及び重度身体障がい者
		交付枚数	年12枚を上限として利用券を交付
		助成金額	利用券1枚につき1,000円
4	生活管理指導短期宿泊(ショートステイ)事業	社会適応が困難な高齢者を宿泊させ、生活習慣の指導を行なう	
	利用者数 5人 利用日数 71日	内容	養護老人ホーム(香風園、はにしな寮、松寿荘)に宿泊し、生活習慣等の指導、改善を図る
		対象者	基本的な生活習慣が欠如し、対人関係が成立しない独り暮らし高齢者で、介護認定非該当者(自立者)
		利用日数	半年で7日以内、年間で14日以内
		利用料	滞在費用 451円-1,353円/日＋食費全額 その他個別に要した費用全額
5	安心コール事業	近隣との交流が少ない独り暮らし高齢者に電話による安否確認等を行なう	
	登録者数 17人	内容	週2回お伺い(安否確認)の電話をする
	コール回数 2,131回	対象者	近隣との交流が少ない独り暮らし高齢者
	安否確認 11件	利用料	無料

番号	事業名	内 容		
6	緊急通報システム装置設置事業	急病や災害等の緊急時の連絡及び日常における相談に対し、電話回線を利用し緊急通報システム装置を設置する		
	設置台数 32台 緊急発報 6件	内容	本人が非常ボタンまたはペンダントのボタンを押すことにより、センターへ通報され、救急車の手配や親族等への連絡を行なう。また、通報時に本人の応答が無い場合は直ちに警備員が駆けつけて状況確認を行なう	
		対象者	おおむね65歳以上の独り暮らし高齢者、重度身体障がい者等で、虚弱なため緊急入院の可能性のある者	
		利用料	500円/月	
7	「食」の自立支援事業(配食サービス)	食事の支度ができない高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供を行なう(アセスメントにより自立生活を考慮した計画を立てる)		
	R7.3末現在 登録者 9人のべ利用者 99人	内容	昼食・夕食、月～土(日曜日、年末年始は休み)のうち、必要な食数	
	松A 484食 松B 398食 竹A 476食 竹B 299食 計 1,657食	対象者	おおむね65歳以上の独り暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び重度身体障がい者等で、食事の仕度が困難かつ安否確認が必要な者	
		利用者負担	松A(ご飯とおかず)440円、松B(おかず)400円 竹A(ご飯とおかず)390円、竹B(おかず)350円 ※松＝量が多い ※竹＝高齢者向けのヘルシーメニュー	
8	介護用品(紙おむつ)等支給事業	家庭において日常生活を営むのに支障がある高齢者の介護用品取得にかかる費用の軽減を図るため、紙おむつ等を購入した場合に扶助費を支給する		
	紙おむつ等(半額補助) 33件 紙おむつ等(全額補助) 25件 吸引器(半額補助) 1件	対象者	内容	申請方法
		住民税非課税世帯	紙おむつ等を購入した場合に半額補助(補助限度額あり)	申請書に購入品が判別できる領収書を添付して市へ提出、口座振込みにより規定の額を支給
		要介護4・5で住民税非課税世帯	紙おむつ等を購入した場合に全額補助(補助限度額あり)	
	要介護要支援認定で住民税非課税世帯	吸引器を購入した場合に半額補助(補助限度額あり)		
9	重度要介護高齢者等家庭介護者慰労金支給事業	要介護高齢者を在宅で介護している者に、その労をねぎらい激励するために支給する		
	給付対象者 245人	対象者	65歳以上の要介護3・4・5の認定者を介護している者で、11月1日を基準日として、基準日前1年間(前年の11/1～今年度の10/31)に在宅介護期間が6ヶ月(183日)間以上ある者	
		支給額	80,000円/年	

番号	事業名	内 容	
10	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	援護を必要とする高齢者の居住環境を改善し、日常生活をできる限り自力でできるよう支援することにより、家庭介護者の負担を軽減するとともに、福祉用具の利用を可能とする住宅改良に要する経費に対し補助金を交付する(※下水道関連は対象外)	
	補助件数 5件	補助対象者	所得税の合計金額が8万円以下の世帯に属する者のうち、要介護または要支援の認定を受けた者、もしくは身体障がい者手帳1級、2級、3級の交付を受けている者
		対象経費	補助対象者が、常時使用する居室、浴室、便所等の改良に要する経費(上限70万円)
		利用者負担	補助対象経費の10%(千円未満切り上げ)
11	社会福祉法人等による利用者負担減免に対する助成事業	低所得者が社会福祉法人等の介護サービスを受けた場合、利用料を減額する	
	対象者 56人	負担額	介護保険サービスを受けたときの利用者負担額を7.5%に減額
12	敬老祝品支給事業	高齢者の長寿を祝い、祝品を贈る	
	88歳 429人 100歳 23人	対象者及び祝品	88歳 「千曲染め」風呂敷 100歳 カタログギフト
13	敬老会事業	地区で開催される敬老会事業に参加した70歳以上の高齢者の人数に500円を乗じた額の補助金を支給する	
	交付団体 17団体	交付対象	区又は自治会
	交付人数 534人	補助金額	敬老会事業に参加した70歳以上の高齢者1人あたり500円
14	熱中症計配布事業	在宅の独り暮らし高齢者へ、民生児童委員を通じ熱中症計を配布し、熱中症の予防を喚起する	
	配布数 119個	対象者	「千曲市要援護高齢者台帳」に登録されている独り暮らし高齢者
15	「命のカプセル」配布事業	緊急時に必要な医療情報等を記入した用紙をカプセルに入れ、平時は冷蔵庫へ保管しておき、災害や救急時の支援に役立てる	
	令和6年度末までの配布数 約5,400個	対象者	千曲市災害時避難行動要支援者名簿・災害時要援護者名簿に登録がある者
		配布方法	民生児童委員を通じて配布
16	戸倉人権はつらつセンター	人権教育や啓発活動、心身の健康維持や高齢者の介護予防並びにコミュニティの推進のために使用できる施設で、体力づくりのために使用できる運動器具も備えてある	
	利用回数 172回	利用時間	午前8時30分～午後10時
	利用者数 2,035人	休館日	なし
		利用料	無料(施設利用は予約制で、利用前に申請が必要)
		予約・申請先	高齢福祉課 高齢者係(内線1151)

番号	事業名	内 容	
17	老人コミュニティセンター(児童館と併設)	高齢者のコミュニティづくり推進の場として、市内3ヶ所(戸倉・更級・五加)へ設置されている	
	戸倉老人コミュニティセンター 59回、162人	利用時間	午前8時30分～午後9時
	更級老人コミュニティセンター 58回、511人	利用料	①会議室・創作室・・・1時間あたり 各150円 ②1時間あたり 暖房100円、冷房200円が別途かかります。 ※市内在住の高齢者、福祉団体及びボランティアグループは利用料①の減免があります
	五加老人コミュニティセンター 15回、150人	申込先	各老人コミュニティセンター ・戸倉老人コミュニティセンターTEL276-1670(戸倉1972-2) ・更級老人コミュニティセンターTEL275-5812(羽尾1812) ・五加老人コミュニティセンターTEL275-4011(千本柳328)
18	生活支援体制整備事業	高齢となっても、可能な限り住み慣れた地域で在宅生活が続けられるよう、地域の中に高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進する	
	第2層(地域)コーディネーターが各地域2名ずつ、10名の配置となりました	コーディネーターの配置	・第1層(市全域)コーディネーター 3名 ・第2層(地域)コーディネーター 10名
		開催状況等	・第1層協議体(全体会) 7回開催 ・第2層協議体(地域会議) 3地区設置(稲荷山地区、上山田地区、八幡地区)
19	養護老人ホーム措置状況	養護老人ホームへの入所措置 ※入所状況は、資料4の「養護老人ホーム入所措置」のとおりです	
20	シニアクラブ活動への補助	高齢者が生きがいを感じ、自ら健康づくりを進め、地域を豊かにする取組(奉仕活動等)を行うシニアクラブを支援する	
	クラブ数 30クラブ 会員数 1,717人	支援内容	市要項に基づく補助金の交付
21	シニア大学への助成	各種学習を通し、高齢期の教養を深め、仲間づくりの場としても期待されるシニア大学を支援する	
	参加者93人中、 千曲市80人	支援内容	千曲坂城シニア大学へ負担金の交付
22	災害時避難行動要支援者(要援護者)名簿の作成	災害発生時に自力で避難することが困難で、他の人の介助が必要な要支援者の災害時避難行動要支援者(要援護者)名簿を作成する	
	同意者 1,562人	対象者	高齢者(要介護認定の介護度が3・4・5の方) 障がい者等

高齢者福祉サービス事業の経過

年 度	人口	65歳以上	高齢化率	独居高齢者	二人暮らし 高齢者	重度要介護高齢者 等家庭介護慰労金 支給事業
H27	60,125人	19,001人	31.6%	1,747人	1,705世帯	316人
H28	59,866人	19,259人	32.2%	1,817人	1,853世帯	296人
H29	59,544人	19,354人	32.5%	1,839人	1,838世帯	262人
H30	59,294人	19,467人	32.8%	1,828人	1,848世帯	251人
H31(R1)	58,998人	19,527人	33.1%	1,867人	1,847世帯	259人
R2	58,694人	19,608人	33.4%	1,839人	1,845世帯	271人
R3	58,281人	19,713人	34.0%	1,827人	1,833世帯	268人
R4	58,091人	19,598人	33.9%	1,847人	1,845世帯	278人
R5	57,617人	19,532人	34.1%	1,801人	1,820世帯	291人
R6	57,325人	19,488人	34.2%	1,794人	1,744世帯	245人

年 度	高齢者介護用品等支給事業			敬老祝事業(※1) 敬老会事業(※2)	敬老祝品給付事業	
	吸引器	紙おむつ等 (半額補助)	紙おむつ等 (全額補助)		88歳	100歳
H27	1件	76件	47件	13,965人	393人	15人
H28	0件	64件	43件	14,118人	400人	23人
H29	2件	57件	38件	14,548人	424人	11人
H30	1件	45件	32件	14,875人	381人	34人
H31(R1)	0件	53件	47件	15,310人	436人	31人
R2	1件	41件	38件	15,116人	422人	30人
R3	0件	32件	39件	15,384人	401人	29人
R4	0件	39件	33件	15,449人	432人	34人
R5	0件	32件	24件	15,445人	452人	42人
R6	1件	33件	25件	534人	429人	23人

年 度	「食」の自立支援事業(配食サービス)					高齢者にやさしい 住宅改良促進事業
	のべ利用者	松A普通食 ご飯とおかず	松B普通食 おかず	竹A高齢者 ご飯とおかず	竹B高齢者 おかず	
H27	319人	419食	571食	3,664食	3,937食	2件
H28	369人	656食	1,427食	5,076食	2,769食	3件
H29	301人	863食	1,477食	3,734食	2,006食	4件
H30	222人	1,105食	1,400食	2,094食	1,106食	0件
H31(R1)	179人	655食	1,420食	1,436食	662食	4件
R2	155人	411食	922食	1,513食	643食	4件
R3	128人	620食	404食	1,317食	303食	4件
R4	153人	661食	480食	1,449食	258食	4件
R5	134人	435食	466食	1,011食	575食	5件
R6	99人	484食	398食	476食	299食	5件

年 度	安否確認関係				シニアクラブ	
	緊急通報システム装置設置事業		安心コール事業		クラブ数	会員数
	設置台数	緊急発報	登録者数	コール回数		
H27	114台	20件	23人	1,877回	54クラブ	3,951人
H28	100台	14件	24人	2,350回	51クラブ	3,418人
H29	90台	17件	23人	2,180回	50クラブ	3,299人
H30	65台	23件	22人	2,058回	47クラブ	3,058人
H31(R1)	52台	15件	27人	2,721回	47クラブ	3,017人
R2	48台	9件	26人	2,784回	44クラブ	2,679人
R3	43台	10件	21人	2,269回	41クラブ	2,322人
R4	38台	13件	23人	2,282回	35クラブ	1,995人
R5	34台	7件	23人	2,324回	33クラブ	1,896人
R6	32台	6件	17人	2,131回	30クラブ	1,717人

※1 区・自治会の70歳以上の方の人数に応じて補助金を交付 令和5年度まで

※2 区・自治会で敬老会を開催し、そこに参加した70歳以上の方の人数に応じて補助金を交付 令和6年度から